

AJU愛実

認定

編集：特定非営利活動法人愛実の会

- ・愛実の会事務所
- ・居宅介護事業所あみ
- ・生活介護事業所障がい者デイセンター愛実
(大地の家／紙風船)

定価：一部100円

第60号 会報

福祉の創造 共感する力 / 理事長 戸田 真二	… P1
成年後見人制度の学習会 / 宮川 優子	… P2
大地の家（生活介護）	… P3
紙風船（生活介護）	… P4
不確実な事態に耐える力 / 島 しづ子	… P5
寄付者名簿	… P6



紙風船 名古屋ワイズメンズクラブの皆さんと

福祉の創造 共感する力

理事長 戸田真二

2024年度の愛実の会のテーマは「コミュニケーションの重視」でした。傾聴力・伝える力・訊く力等、様々な研修を通して仕事やそれ以外の場面での実践を行ってきました。実感としては、コミュニケーションは本当に難しいし、学べば学ぶほど簡単ではないことが分かり、人間関係は苦勞が多く大変である。そんなところです。

心理学者のアドラーは人の悩みの9割は人間関係にあることを提唱し、「苦しみから抜け出す方法はただひとつ。他者を喜ばせることだ。自分に何ができるかを考え、それを実行すればいい」と言っています。この言葉は私にはとてもしっくり響き勇気づけられます。「人はひとりでは生きられない存在である」ことは良く分かります。しかし、苦勞は孤独感と相関しています。人と関わりながら生きるか、孤独に生きるか。「孤独の美学」とか「猫になりたい」などよく考えていたことを思い出します。苦しみから抜け出すために、あえて孤独であることを正当化し、日常のストレスから逃れたい願望が強かった自分がそこにいたことを感じます。馬が合う人、合わない人、相性や価値観やひとり一人違う中では、Win Winの関係は表面的な満足感にとどまることが多くあります。私は無理に相手に合わせる必要はなく、合わせられない自分をありのまま受け入れれば良いのだと思うようになりました。

I am ok, You are ok. (私も良い、あなたも良い) 互いを肯定し大事にし合う関係、相手の話を聴き合い、助け合い、支え合う関係がまさにこの形だといえるでしょう。共感できる関係、ここからは幸福感を創造することができます。自分のまわりにこういった相手が一人でもいることが人生の課題なのかもしれません。福祉の現場はまずは相手との信頼関係がとても大切です。コミュニケーションの学びは、まさに共感力が試されているのだと思います。それは「他者を喜ばせること、寄り添うこと」が私たちの仕事だからです。こうした働きは苦勞も多くありますが、互いに尊重し合える関係としてI am ok, You are ok. に近づいていけることを創造させてくれます。共に生きることを通して共感力を育み、愛実の会の風土も少しづつ変わって来たように感じています。ひとり一人の孤独感からの解放を願って。



成年後見人制度の学習会 ～後見支援員として

宮川 優子

2025年1月28日にNPO法人成年後見もやい(以下もやい)の山口徳郎さんをお招きしてご家族を含め23人の方を集めて学習会を行いました。判断能力に支障がある人に代わって契約をしたり、事務手続きをしたりする成年後見制度は2000年にスタートしました。資産の管理が難しくなった認知症者の利用が多いのですが、金銭の管理に加え、権利擁護の観点からも障害のある方にとって有用な仕組みです。

山口さんから制度の概要、申立てのタイミング、費用負担など豊富な事例をもとにどのような形で利用されているかについてお話を伺い、その後は参加者からの質問にお答えいただき、あっという間に1時間半が過ぎました。

高齢世代の多くの方には自分より若い世代の子や孫があり、自身の行く末を託すことができます。逆に老いた親が障害のある子を介助、介護する「老障介護」を続けることは難しい。親元から離れることになっても本人らしい暮らしを守っていけるように日常生活の支援に加え、法的な側面から支える必要があります。

両親が元気で支えられる間はよいのですが、特に経済面に不安がある場合に成年後見人は必須です。将来、相続の問題が発生しそうな場合、それとは逆に困窮の恐れがある場合はぜひ検討されたほうがよいと思われます。年金だけでは生活が維持できなければ、成年後見人が生活保護の申請をします。また、名古屋市には申立て費用や報酬に対する助成制度があります。熱田区を拠点にもやいは、親の会等からの切実な願いを基に2017年から活動しています。後見人には弁護士や司法書士になることが多いのですが、法人後見としてNPO法人も認められています。特に障害のある人には見守りや身上監護(支援)の必要性が高いので事務局と後見支援員ら複数のスタッフが約100人の方を支えています。

私は昨年からは後見支援員として50歳前後のお二人を担当し、月に1回の面談の際にお小遣いを持って行ったり、インフルエンザの予防接種の同意書にサインをしたり、個別支援計画の作成に携わったりしています。作業所やグループホームの職員から日々の様子を聞き取り、金銭面の管理以外には身だしなみや余暇の過ごし方に気を配るようにしています。また、80代のお父様と面談した際、息子さんへの深い愛情と綿密な準備を伺い、支援員としての責任の重さを感じています。

障がいを持つこどもの将来に漠然とした不安があるものの今のところは困っていない。でも健康面や判断力に不安を感じた時、医療関係者や福祉関係者など様々なスキルを持った方に加えて成年後見人を思い出してください。

申立てには時間がかかりますので少し早めに取り掛かるのが賢明かと思います。学習会に参加されなかった皆さんの中で具体的な問題を抱えている場合は名古屋市成年後見あんしんセンター、名古屋家庭裁判所後見センターなどの公的機関またはもやいへご相談ください。





大地の家

(生活介護)

ミツカンミュージアムに出かけました！

3月12日(水)に半田市にあるミツカンミュージアム(以下、MIM)に出かけました。

当初は岡崎市にある別の場所を目的地としていましたが、前日の夜に高速道路の集中工事を行うことが判明し、急きょ行き先変更となりました。

前日夜に行き先を探し始め、出かけるにあたっての様々な条件を考慮しながら検討し、当日の朝によりやく目的地が決まりました。メンバーの皆さんには、当日朝に行き先変更をお伝えすることとなり申し訳なかったのですが、なんとかオンラインで予約を入れることができました。

「食文化を見て、さわって、楽しめる！」という触れこみでしたが、実際にMIMの展示は五感に訴えかけるものが多くありました。

ミツカンの歴史や工夫などをプロジェクションマッピングや大型スクリーンへの投影などで紹介し、風や光などの演出効果もありました。メンバーも食い入るようにスクリーンを見ていたりして、大きな刺激となったようでした。

また、お酢ドリンクの試飲コーナーもあり、見学後には休憩も兼ねてお酢をいただきました。お酢は苦手かな？と思って介助に当たりましたが、実際にはゴクゴクと飲まれる方もいて、メンバーの好みを決めつけちゃいけないな、と思いました。

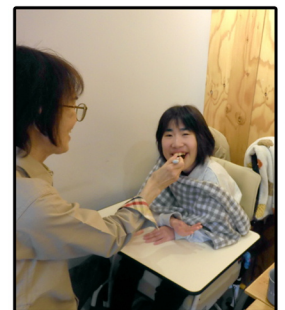
今回は高速道路のPAにて昼食となりましたが、当日の行き先変更のために事前に車いすの団体で何うことについて連絡を入れることができませんでした。

車いすの方10名、介助者9名の大所帯で突然何うことになりましたが、明るく快く受け入れてくださったフードコートの店員さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

昼食の加工のためにミキサーを使用しますが、電源の使用も快諾いただき、「また来てくださいね」と帰り際に声もかけていただきました。

目的地のMIMでも、エレベータの使用ごとにガイドさんがついて下さり、丁寧に案内していただきました。当日の朝に電話したと言えども、突然の車いすの団体での訪問にもかかわらず丁寧に対応いただき感謝しています。

いつも「メンバーの刺激につながるように」、と思いながら外出活動を企画しています。今回の外出では刺激を得られただけでなく、外出先での人々の心意気に触れ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。





紙風船

(生活介護)



ケアパートナー本陣公演

2025年最初の舞台は、中村区にあります「ケアパートナー本陣」デイサービスでのボランティア公演でした。今回少し悩んだのは、会場のバミリ(立ち位置)でした。紙風船の人形劇は、人形とメンバー、車イス、そしてアシスタントが一体となって動くため、どうしても広い会場が必要です。しかし今回はいつもよりかなり限られたスペースでの動きとなり、そのための稽古を繰り返しました。その成果が本番で発揮され、ボーちゃんと仲間たち、そして会場のお客様とが一体となって、会場は大盛り上がりでした。中には音響に詳しい方もいらっしゃり、紙風船の本格的な音響セットに驚いた様子でした。可愛い人形達も人気者でした。



2024年度公演報告

- 2024年6月9日(日) 社会福祉法人新生会あしたの丘(昭和区)
- 6月15日(土) トヨタハートフルプラザ名古屋(清須市)
- 8月24日(土) 北なごやパペットフェスタ(北名古屋市)
- 10月13日(日) ひまわりホール子どもアートフェスティバル(中区)
- 11月18日(月) 名古屋市港区民生委員障害福祉部会研修会にて(港区)
- 12月12日(木) ユニオンワークスクリスマス会(港区)
- 12月21日(土) 名古屋ワイズメンズクラブ招待公演(愛実の会)
- 2025年2月26日(水) ケアパートナー本陣デイサービス(中村区))
- 3月14日(金) たけのこ作業所(江南市)

今年度は、上記の会場にて対面で人形劇公演を行う事が出来ました。ありがとうございました。引き続き公演依頼を募集しています

これからは、会場の広さやお客様の人数などに対応できる稽古も取り入れていきます。メンバーの想いを乗せた人形たちが、たくさんの人々と触れ合える機会がもっともっと増えますよう…。



紙風船の活動情報は
こちらから

不確実な事態に耐える力

島 しづ子

参りました。使っているパソコンが壊れました。原稿書きや趣味ができなくなり、茫然としています。パソコンに詳しい人に昨日来てもらい、あれこれ作業してもらいました。結論が、このパソコン修理は専門家によらなければならないこと、専門家でも回復の可能性は低いとわかりました。買い替えることにしましたが、パソコンを日々使っていても何をどうすればいいのかわかりません。助っ人さんに「あう。私の代わりにパソコンを注文していただけますか？」とお願いしてみました。「いいですよ」と親切な返事。しかも私の日常をよく知っている牧師さんなので必要なものとか、サイズとか願った通りのものが注文できました。しかも注文品が届いたら使えるようにセットアップもしてくださるそうです。ありがたいです。

偉そうに動き回っている毎日ですが、ひとたび不都合が起きると、途方にくれます。それで思い出しました。自分でできないことは周囲を見回して助けてもらえる人を探し、頼むということです。よく考えたら、ずーとそのようにして助けてもらってきたなあと思います。

車の運転免許証を取ったときタイヤがパンクしたら自分でタイヤ交換するように習いました。それで最初のころは自分で交換した記憶があります。今はJAFを呼んで助けてもらいます。生きていくという知恵は、こういう時はここに相談する、ということを知っているということだと思います。もう40年以上前のことです。娘が障がい児になって通う場所を探していた時、愛光園に通っていたSちゃんに会いました。Sちゃんは毎日三人以上のボランティアが必要なリハビリをしていました。私や教会幼稚園のお母さんたちでご自宅にリハビリの協力に通っていました。入院中だった私の娘が重度の障がい児になって途方に暮れていた時、Sちゃんのリハビリ方法が娘にも有効なことがわかり、娘もそのリハビリを続けました。そして愛光園にも紹介してもらい、そこに通いました。愛光園ではどんなに障がいも重くてもそれぞれがそれぞれの成長をしていくことを経験しました。一番大事な教えはその人の人格を尊重し、敬意をもって接するということでした。その後、学校教育を終えた子どもたち(今はいい大人ですね)のために名古屋市やその周囲の親たちによって通所施設や様々な施設ができました。愛実の会もその一つです。その根底に当たり前のことですが、一人一人を尊重する、それぞれの意思を聞きながら介助するという理念がありました。

愛実の会のメンバーたちは介助を受けるという形で、アシスタントを鍛えてくれたことを思います。その学びは愛実の会でだけではなく、アシスタントの生涯にわたって助けてくれる経験や知恵だと思います。私自身がそうでした。

だからできないことはだれに頼もうか、どこに相談に行けばいいか？そういうノウハウを身に付けて、できないことは胸を張って(笑)助けてもらいましょう。頼みごとをするとき、助けてもらう時、堂々と周囲に助けてもらっているメンバーの姿に励まされています。そしてひょっとして我慢したり、思うようにならなくて怒っていないだろうかと案じたりもしています。思い通りにならないことのほうが多い日々ですが、そういう時を過ごす「ネガティブ・ケイパビリティ」という言葉もあるようです。「答えの出ない状況や不確実さ、不思議さの中において事態に耐える能力」だそうです。互いに忍耐しながら、助けを上手に探して歩みましょう。みなさま、お元気で！



NPO法人愛実の会寄付者名(敬称略・順不同)

2024年11月1日～2025年 2月28日

★ 寄付金

倉田 節子	柏木 實	下村 徹嗣	塚田 正昭	出口 尚
坂田 昌子	脇田 純子	松本 普	森 起美恵	津田 加代子
島 しづ子	野崎 典子	小松 康宏	柴田 京子	比企 敦子
森山 昭雄	吉澤 道子	高橋 紀代子	平野 実郎	武田 初代
武井 陽一	伊藤 まり子	矢口 由美子	古田 正明	加藤 真規子
荒竹 ひろみ	水野 享好	黛 八郎	伊藤 和子	岩田 妙
水戸 潔	相馬 悦子	岩本 ひかり	小池 美津子	竹内 秀剛
堤 肇	吉丸 あさ子	近藤 洋	吉戸 瑛子	戸田 真二
金田 好美	伊藤 久子	船曳 愛子	阿部 健二	佐藤 千萬子
伊藤 きみ江	三和田 良子	八木 隆太郎	飯田 つや子	鈴木 あつみ
義井 裕子	宮川 昭明	伊藤 裕子	渡辺 真悟	福島 真
土屋 美恵子	榊原 喜代子	伊藤 秀章	楽 有紀美	塩田 保
村上 貴久・裕子	市原 誉子・信太郎		加藤 明宏・朱美	
佐藤純子・正幸				
宮崎 正和(複数回)	吉谷 尚之(複数回)		伊藤 あつ子(複数回)	
教団)鳴海教会	教団)岡崎教会子ども会		在日大韓基督教会名古屋教会女性会	
教団)各務原教会	教団)田原吉胡伝道所		在日大韓基督教大坂教会女性会	
教団)豊山教会	教団)名古屋新生教会		在日大韓基督教会小倉教会	
教団)豊田教会	教団)豊明新生教会		日本キリスト改革派金沢教会	
教団)広路教会	教団)西尾教会婦人会		日本キリスト改革派八事教会	
教団)愛知教会	名古屋ワイズメンズクラブ		日本福音ルーテル復活教会	
教団)田瀬教会	京都みぎわキリスト教会		名古屋YWCA	
教団)坂下教会	平塚YWCA		捜真女学校中学部・高等学部	
浜松聖書集会	南山幼稚園		済美高等学校	

★ 夢づくり

佐田 秀子	荒竹 ひろみ	牧野 雅樹	板倉 美恵子	瀬口 昭代
後藤 宣彦	牧野 みゆき			

★ 物品寄付

上野 嶺

★ ボランティア

大橋 妃奈乃



ご協力ありがとうございます

3/13 防災避難訓練実施

愛実メンバーのほとんどの人は歩くことができません。避難所の階段を上るには車いすは使うことができません。今日の訓練は担架を使った垂直避難へのチャレンジです。この日担架に乗ったメンバーは10人。アシスタント2～3人が交替で持ち手となり、施設屋外のスロープを降りてから階段を昇ってゴール！誰一人落ちることなく安全に運ぶことができました。その後は緊急トイレの体験を行いました。固めるトイレです。災害時はトイレで水が流せなくなるのでとても困りますが、これでトイレ対策も万全です。



職員異動

・長谷川 恵美 生活支援員 パート（大地の家）

昨年11月より大地の家働いています長谷川です。

メンバーの皆さんの笑顔にいつも元気もらっています。楽しく安心して過ごしていただけるよう、精一杯努めていきます。どうぞよろしくお願い致します。

【所在地・連絡先】

特定非営利活動（NPO）法人 愛実の会

□ 障がい者デイセンター愛実（生活介護）

〒455-0021 名古屋市港区木場町9番地の24

TEL：052-693-5897 FAX：052-691-7889

□ 居宅介護事業所あみ（ホームヘルプ）

〒455-0021 名古屋市港区木場町9番地の24

TEL：052-693-7645 FAX：052-746-2639

E-mail info@aminokai.com

ホームページ http://www.aminokai.com

【「認定NPO愛実の会」寄付金のお願い】

郵便振替 □座番号 00850-6-187490

□座名称 特定非営利活動法人 愛実の会 1□1,000円 何□でも結構です

◆ 寄付金（賛助会費・NPO愛実の会の活動に関する費用）

◆ 紙風船夢づくり（人形劇制作費、公演活動に関する費用）